

市長対談

～川崎貴弘選手を迎え～

川崎貴弘(かわさき たかひろ)選手
津市出身、1993年8月2日生まれ(18歳)。
小2から西が丘スポーツ少年団でソフトボールを始め、投手として活躍。市立橋北中学校で軟式野球部に所属、中2からエース。県立津東高校入学後は、1年秋にベンチ入り。



ケーブルテレビの津市行政情報チャンネルでは、昨年のプロ野球ドラフト会議で中日ドラゴンズから5位指名を受けた津東高校の川崎貴弘選手を迎え、前業泰幸市長との対談番組を製作・放送しました。今回は、1月16日～22日に放送した対談の様を集約してお届けします。なお、津市行政情報チャンネルでは同番組を3月1日(木)～7日(水)に再放送します。ぜひご覧ください。

市長 まずは中日ドラゴンズへの入団おめでとうございます。
川崎 ありがとうございます。
市長 今日は川崎選手にいろいろとお話を伺っていきたくと思います。

教室に入られる時に頭が当たるんじゃないかと思ったんですが、身長は。

川崎 187cmです。

市長 高いですね。プロ野球は背の高い選手もいらっしやいますか。

川崎 そうですね。大きい選手がたくさんみえます。

市長 体重は。



最速143km/hを投げる川崎選手の右手

川崎 85kgです。

市長 スマートに見えますが、スポーツ選手は見た目以上に体ががっちりしているんですね。子どものころから大きかったんですか。

川崎 そうですね。

市長 右手を見せてもらってもいいですか。

川崎 はい。

市長 ちょっと私の手と合わせてみましょう。ああ、この大きな手から、剛速球が生まれているわけですね。

⊗小さいころからピッチャー

市長 小学生のころからボールに親しんでこられたんですね。
川崎 小学2年生から西が丘スポーツ少年団でソフトボールを始めました。

市長 そのころから球は速かったんですか。

川崎 速い方だったと思います。



西が丘スポーツ少年団でソフトボールをしていたころ

市長 西が丘スポーツ少年団、実は後輩たちも頑張っていて、去年は中日本大会に出場したそうです。

子どもたちから何かメッセージは届きましたか。

川崎 寄せ書きを頂きました。

市長 橋北中学校では軟式野球部に入られたんですね。このころはどうだったんですか。

川崎 結果も出せなくて、ただの球の速いピッチャーという感じでした。

市長 橋北中学校の後輩たちも、去年の市の大会で優勝し、県

2年生からエースを務めた、橋北中学校軟式野球部では、



大会へ出場しました。後輩たちも、川崎先輩のことを誇りに思っているでしょう。

そして、津東高校に進学しました。津東高校を選んだ理由は。

川崎 家が近いので(笑)。

市長 津東高校では、最初から野球をやろうと決めていたわけではないんですね。

川崎 迷っていました。

市長 迷っていたけれど入ったのは。

川崎 仮入部の体験中に、先輩たちと人間関係ができてきたので入部しました。

市長 引っ張ってくれた先輩たちに感謝ですね(笑)。

川崎 はい(笑)。

⊗高校3年生の夏

市長 3年生の夏の大会の3回戦。プロのスカウトも注目していた皇學館高校との対戦で、川崎投手は12奪三振。打撃でも活躍されたんですね。

川崎 9回まで0-0だったんですが、9回表に二死からホーム



津東高校で実力を身に付け、同校初のプロ野球選手に

ランを打って、勝つことができました。

市長 よく野球は二死からといいます、まさにその二死から1点が入って、9回裏にその1点を守りきったんですね。どうでしたか、この試合は。

川崎 野球のドラマを見ているようでした。

市長 この試合は本当に多くの人の印象に残っていると思います。

ところで、津東高校は昭和58年に津女子高校から共学になりました。津女子高校の先輩も応援してくれているでしょう。先輩たちからも声を掛けられますか。



トレーニングを積んで、一軍にも上がりたいと語る川崎選手

川崎 よく「頑張ってるね」と言われます。

市長 川崎選手は津で生まれ、育ったわけですが、津市で好きなのはありますか。

川崎 小さいころから津まつりが好きで、毎年行ってました。昨年も行ったんです。

市長 よさこいなどもあって、とてもにぎやかですね。では津まつりの会場のどこかで、皆さんも川崎選手に会っているかもしれませんね。

⊗中日ドラゴンズへ

市長 小さいころから中日ファンですか。

川崎 小さいころはジャイアンツファンだったんです(笑)。

市長 中日ドラゴンズの試合を生で見たことは。

川崎 小学生の時に、対日本ハム戦の日本シリーズを見に行きました。

市長 中日ドラゴンズで「カッコいいな」と思った選手は。

川崎 キャッチャーの谷繁選手です。

市長 中日ドラゴンズはこれまで9回リーグ優勝しているんです。私が小学6年生だった昭和49年に優勝したのを覚えています。中日ドラゴンズの応援歌「燃えよ、ドラゴンズ」の最初が、「♪1番高木が塁に出て～」でした。その高木選手が、今度中日ドラゴンズの新監督に就任されます。監督からは、どんな言葉を掛けられたんですか。

川崎 1年目から頑張ってくれと言われました。

市長 しっかりと体を作って、技術も伸ばして、早く活躍されることを期待しています。

最後に市民の皆さんにぜひ一言お願いします。



自称「川崎選手盛り上げ隊長」として応援していききたいと語る前業市長

川崎 地元の球団に入ることができて、うれしい気持ちでいっぱいです。これからも応援よろしくお願いします。

市長 市民の皆さんと一緒に、市民期待の星を一生懸命盛り上げていきたいと思えます。

きょうはありがとうございました。

川崎 ありがとうございました。